

令和7年度 地域の障害児に対する支援体制の状況及び中核機能としての体制の確保に関する取組の実施状況（きずな子ども発達支援センター）

	項目	取組状況
1	市町村及び地域の関係機関との連携体制	<ul style="list-style-type: none"> ・市の自立支援協議会定例会に月1回参加し、情報共有している。 ・専門部会である発達支援ネットワーク会議に所長含む4名が委員として参画している。令和7年度第1回は所長が「コロナ禍で就学・就園した学齢児のその後」と題して講演を行った。
2	幅広い発達段階及び多様な障害特性に応じた専門的な発達支援及び家族支援を提供する体制	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種（医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、保育士、児童指導員、相談員）を配置し、連携をとりながら児童発達支援を行っている。 ・保育所等訪問支援を行っている。（R7実績：3名 延べ22回） ・障害児等療育支援事業を行っている。（R7実績：訪問支援59施設、ペアレントトレーニング 個別5人・グループ8人×3クール×6回、学習支援11人） ・保護者サロンとして保護者同士の集まる場を提供している。（R7実績：12回）
3	地域の障害児通所支援事業所との連携体制	<ul style="list-style-type: none"> ・市の障害児通所支援事業所連絡協議会に参加し、情報共有をしている。 ・市の障害児通所支援事業所等に参加を呼びかけた研修会を開催している。（R7実績：ワークショップ「遊びの中にある育ちと学び」）
4	インクルージョンの推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援を行っている。（R7実績：3名 延べ22回） ・障害児等療育支援事業として訪問支援を行っている。（R7実績：59施設延べ138回実施。※保育園18、認定こども園13、幼稚園2、認可外保育施設2、企業主導型保育施設1、小学校20、中学校2、義務教育学校1） ・子どもの発達を支える地域人材育成のため、とやま呉西圏域の保育士・保育教諭・幼稚園教諭を対象とした発達支援講座を主体となって開催している。（R7実績：12講座、430名参加） ・地域の方に障害の特性や環境づくり等について周知・啓発をしている。（R7実績：スポーツ指導者研修会及び放課後児童クラブ支援員研修会での講演）
5	入口としての相談機能を果たす体制	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児相談支援の指定を受けている。（R7実績：418件） ・幼児保健相談会に参加している。（R7実績：11回） ・発達支援室面談を行い、発達に関する早期の相談支援を提供している。（R7実績：36件）
6	地域の障害児支援体制の状況及び取組状況の公表	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにて取り組みの状況等について公表している。
7	外部の者による評価	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者同席のもと運営基準に定められた事業所自己評価を実施している。（令和7年度：令和8年2月25日実施）
8	従業者に対する年間の研修計画の作成と実施	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の研修計画を策定し、支援の質に関する研修を行っている。（全従業者参加は年2回）